

十二個のパン (レビ記 24 : 5~9)

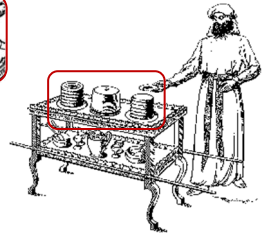
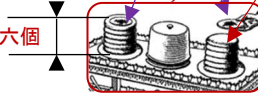
➤新共同訳、口語訳、聖書協会共同訳、KING JAMES BIBLE 欽定訳、New King James Version の表記比較

◎新共同訳

5 あなたは上等の小麦粉を用意し、それぞれ十分の二エファの分量の**輪形のパン**を十二個焼く。6 それを**一列に六個ずつ二列に並べ**、純金の机の上に置いて主の御前に供える。7 各列に**純粹の香料** (→乳香)を添える。それはパンのしるしとして燃やして主にささげる。8 アロンはイスラエルの人々による供え物として、安息日ごとに主の御前に絶えることなく供える。これは永遠の契約である。9 このパンはアロンとその子らのものであり、彼らはそれを聖域で食べねばならない。それは神聖なものだからである。燃やして主にささげる物のうちで、これは彼のものである。これは不変の定めである。

◎口語訳→最も適切な表記がされている

5 あなたは麦粉を取り、それで十二個の菓子を焼かなければならない。菓子一個に麦粉十分の二エファを用いなければならない。6 そしてそれを主の前の純金の机の上に、**ひと重ね六個ずつ、ふた重ねにして置かなければならない**。7 あなたはまた、**おのおのの重ねの上に、純粹の乳香を置いて、そのパンの記念の分とし、主にささげて火祭としなければならない**。8 安息日ごとに絶えず、これを主の前に整えなければならない。これはイスラエルの人々のささぐべきものであって、永遠の契約である。9 これはアロンとその子たちに帰する。彼らはこれを聖なる所で食べなければならない。これはいと聖なる物であって、主の火祭のうち彼に帰すべき永久の分である。ひと重ね六個



◎聖書協会共同訳

5 あなたは上質の小麦粉で、輪形のパンを十二個焼きなさい。一個あたり十分の二エファの量である。6 主の前の純金の台に、**一列六個で二列に並べ**、7 **その列の傍らに純粹な乳香を添えなさい**。その乳香は**パンのための記念の分として、主への火による献げ物となる**。8 安息日ごとに、永遠の契約としてイスラエルの人々から受け取り、それを常に主の前に整えなさい。9 それはアロンとその子らのものになる。最も聖なるものだから、聖なる場所で食べなければならない。それは主への火による献げ物の中で、彼のものとなるとこしえの取り分である。」

◎KING JAMES BIBLE 欽定訳

5 And thou shalt take **fine flour**, and bake twelve cakes thereof: two tenth deals shall be in one **cake** (→**平たく丸い形にして焼いた[揚げた]食べ物、パン種を入れない平たく薄いパン**) . 6 And thou shalt set them in **two rows, six on a row** (→**二列に、一列に六つ並べて**) , upon the pure table before the LORD. 7 And thou shalt **put** (→**111** : naw-than'ナサヤーン=置く、注ぐ※1) **pure frankincense** upon each row (→**純粹な乳香を各列に添える**) , that it may be on the bread for a memorial (→**記念のパンに載せてもらえるように**) , even an offering made by fire unto the LORD. 8 Every sabbath he shall set it in order before the LORD continually, being taken from the children of Israel by an everlasting covenant. 9 And it shall be Aaron's and his sons'; and they shall eat it in the holy place: for it is most holy unto him of the offerings of the LORD made by fire by a perpetual statute.

◎New King James Version

5 "And you shall take fine flour and bake twelve cakes with it. Two-tenths of an ephah shall be in each **cake**. 6 You shall set them in **two rows, six in a row**, on the pure gold table before the Lord. 7 And you shall **put pure frankincense on each row**, that it may be on the bread for a memorial, an offering made by fire to the Lord.

➤ケハト族の人々は安息日ごとにパンを準備した (→歴代誌上 9 : 32=彼らの兄弟、ケハト一族の幾人かは、供え物のパンを安息日ごとに準備する責任を負った)。

➤第一の部屋、すなわち聖所には、**供えのパン**の机、燭台、香の祭壇があった。供えのパンの机は、北側に置かれていた。それは、上部に飾りが施され、純金でおおわれていた。この机に、祭司は安息日ごとに乳香をふりかけた (→※1 : **置いた**) 12個のパンを2段に重ねて (正 : **2つの山**に並べ) 置いた。

(希望への光 P.176 人類のあけぼの 第30章 幕屋の制度と儀式)

原文 : On this table the priests were each Sabbath to place twelve cakes, arranged in **two piles**, and **sprinkled with frankincense**. この机の上に、祭司たちは安息日ごとに12個のパンを**2つの山**に並べ、乳香を振りかけました (→※1 : **置いた**)。

参考(図): The Sanctuary The Path to the Throne of God P.166